

神戸大学の運営方針

～先端研究・文理融合研究で輝く卓越研究大学へ～



平成27年4月

国立大学法人神戸大学長 武田 廣

神戸大学の「方向性」

研究

文系・理系という枠にとらわれない先端研究を推進し他大学・研究機関とも連携して、新たな学術領域を開拓・展開

教育

先端研究の臨場感の中で創造性と学識を深め、地球的諸課題を解決するために先導的役割を担う人材を輩出

伝統を発展させ、様々な**連携・融合**の力を最大限に発揮する**卓越研究大学**として**世界最高水準の教育研究拠点**を構築し、現代及び未来社会の課題を解決するための**新たな価値の創造**に挑戦し続ける。

海外中核大学と協同研究や連携教育の重層的な交流を図り、グローバル・ハブ・キャンパスとしての機能を飛躍的に向上

国際

教育研究を社会と協働して推進し、先端的技術の開発と社会実装の促進を通じて人類に貢献

社会貢献

神戸大学の「目指す水準」

「世界最高水準の教育研究を行う大学」

世界ランキング トップ100位以内

国内ランキング トップ5位以内

を実現する

評価指標（例）

- 大学院生の外国の大学や研究機関、外国企業への長期派遣の状況
- 外国人留学生や外国の大学との交流状況
- 論文数・論文の被引用や質の高い論文の状況
- 一定金額以上の共同研究・受託研究の実施状況
- 国際共著論文の状況
- 外国の大学や研究機関等との共同・受託研究の状況
- 国際通用性を見据えた人事評価制度の導入、評価結果を処遇に反映するための取組実施状況 等

- 科研費の研究者当たりの採択数
- 科研費の若手種目の新規採択率
- 科研費の研究者当たりの配分額
- 研究成果公開促進費の採択率
- 拠点形成事業の採択数
- 戦略的創造研究推進事業の採択率
- 論文数におけるTOP10%論文数の割合（Q値）
- 論文数における国際共著論文の割合
- 研究開発状況
- 技術移転状況

※H27.3.26文科省「運営費交付金の在り方に関する検討会議」配布資料より抜粋

※研究大学強化促進事業 指標

神戸大学の「重点方策」

「方向性」・「目指す水準」を実現するために、特に以下の事項について **踏み込んだ改革を実行する**

- ◆ 新研究科・新学部に続く、特長ある教育研究の推進
- ◆ 本学の「方向性」や「目指す水準」に沿った重点分野への
教員定員・学生定員の集中的な配分
- ◆ 既定経費の見直しなど、メリハリある新たな予算配分
方法の導入
- ◆ 指標に基づく厳格な教員評価の実施
- ◆ 教育研究組織と教員組織の見直し
- ◆ 年俸制、クロスアポイント制度の導入 等